

岡山県立倉敷天城中学校

(生徒数 357 名 教職員数 22 名)

笑顔であいさつ！

～学校・家庭・地域の連携の取組～

アピールポイント

落ち着いた学校環境を醸成する指導の一環として、中高合同で毎月、生徒・教職員・保護者が、朝の登校時間に合わせてあいさつ運動を行っている。生徒にとっては、幅広い世代とのふれあいの時間でもある。

実際の様子



H27.11.10 のようす

取組の概要

■生徒の実態

本校は全県学区であり広域から生徒が集まるため、生徒は入学時には知らない人ばかりの中で学校生活を始めることになる。それに備えて、学校ではライフスキル教育等に力を入れており、生徒は全般にあいさつがよくできる。来校者・教職員に対して、また、生徒間でも気持ちのよいあいさつが交わされる雰囲気は学校生活の充実に向けて大きな力となっている。

■活動の内容

中高合同で毎月、生徒・教職員・保護者が、朝の登校時間に合わせて校門等であいさつ運動を行っている。

また、8割強の生徒が自転車通学をしているが、学校周辺の道路は狭く事故も発生しているため、学校周辺の危険箇所主に教職員が立って、交通指導を兼ねたあいさつ運動も行っている。

■取組の参加メンバー

生徒会（執行部や生活委員会）、教職員（全員の輪番）、PTA役員を中心に実施している。特に、11月10日（火）のあいさつ運動では、県教育庁からの5名、中高のPTA役員の23名を始め、多数の教職員、生徒が参加し、一層の盛り上がりが見られた。

■成果・効果

校内でのあいさつの励行にとどまらず、地域から、「よくあいさつしてくれる」、「電車・バス内でのマナーが特によい」などお褒めや感謝の言葉がしばしば寄せられる。そのたびに校内で披露することで、生徒の自信と励みになっている。人間形成を目指す学校教育の柱の一つとして、今後も活動をますます充実・発展させていく予定である。